

## 2 各部の基本納まり図

### 2-6 開口部

### ⑥付属部材の加工例 中間水切18

- 一般仕様の場合、開口部上側のサッシには全長にわたりニチハシーリングを充填せず、鋼板止水部材を取り付けた後、図のように端部から50mm程度充填します。全長シーリングとする場合は、見切縁(部材先端にφ10mm×300mm間隔で水孔き穴現場加工)を取り付けた後、全長にわたってシーリングを充填します。

